

# まちなみ通信 No.79

～ 公開施設整備について ～



廿日市市宮島町のスタンプ

## —旧若狭家の改修履歴について—

江戸期に建築されたと推定される伝統的建造物『旧若狭家』の改修履歴を調査するために内装の一部を撤去し、昔の改修痕跡が分かってきました。その痕跡などを踏まえて、どのように復原するかなどについて、専門家で構成される「調査委員会」を設置して検討しています。

10月に行われた調査委員会では、具体的な痕跡について報告されました。旧若狭家は昭和47年ごろ、つし2階を倉庫から居室にする目的で屋根勾配を変更し、内部の天井高さを上げました。その時の痕跡が内部に明確に残っています(写真参照)。宮島の町並みをよく注意して見ると、このように屋根勾配を変更している町家を発見することができ、昭和期の町家の変遷を感じることができます。



現況 旧若狭家



つし2階内部の様子



委員会の様子

変更前の屋根勾配

## 伝統的建造物（旧若狭家）見学会のご案内！！

宮島町家の特徴である内部空間（神棚や吹き抜け）を見学できる公開施設として整備しています。内装を一部撤去した痕跡調査の様子をご覧ください。

見学会では、職員が常駐し、宮島町家の歴史、旧若狭家の歴史や建物の特徴を説明します。見学を希望される方のご予約は不要です。

不明点等ありましたら裏面の連絡先までご連絡ください。

○日時：令和7年12月16日（火）10時00分～17時00分

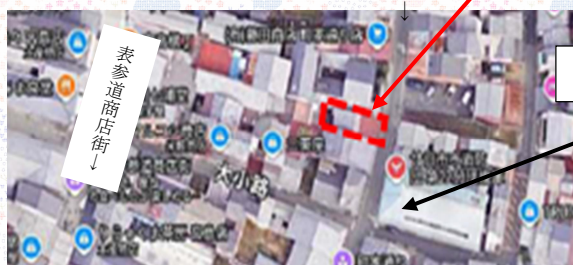
※18時からは etto 宮島交流館で、調査委員会委員長の藤田盟児氏による講演会が開催されます。

○場所：旧若狭家（北之町547番地1）

○その他：動きやすい服装・靴でお越しください。



(Google map 位置リンク)



Google map 旧若狭家位置

## ～ 伝統的建造物の紹介 No. 13 《山本寅吉商店》～

大町に建つ町家で、嘉永5年(1852)の建築であると言われています。

主屋は、切妻造平入棧瓦葺2階建てで、昭和43年に主屋東側の3階部分を増築しています。主屋は、1階の土蔵を含む離れ屋敷部分を昭和60年ごろに台所等に改造し、その改築に合わせて中庭にあった池も埋められています。

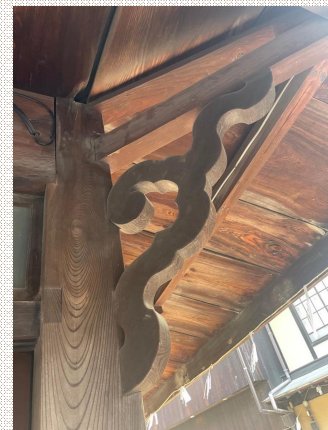
外観は、漆喰の土壁、出格子が特徴的です。また、西側の外壁は焼杉の板貼りとなっています。掘込み絵様がある下屋の持ち送りは、この建物の特徴であり、年代が明らかなことから、絵様の基準年代を示す点で重要です。また、主屋は宮島の町家が2階建化してゆく時期を示す点でも貴重です。



杉板貼り



現在の写真



持ち送り

### — 申し出受付中 — 【補助制度】 シロアリ駆除しませんか？

伝統的建造物の保存同意をいただいている所有者の方を対象に、シロアリ駆除のための補助制度を準備しています。

（補助率 9/10 以内 上限 100 万円） ※予算には限りがあります。

シロアリ被害にお困りの方や心配の方は、一度、宮島企画調整課までご相談ください。

### 【建物相談会のご案内】

宮島企画調整課の職員（建築職）による、建物相談会を実施します。相談内容に応じて最良のアドバイス・ご案内等をさせていただきます。

○日時：令和7年12月19日（金）10時00分～16時00分〈予約は不要です〉

○場所：etto 宮島交流館 1階会議室

○相談事例：建物のお困りごと（雨もり、シロアリ、外壁の劣化、耐震化など）や補助制度のことなど

※ 相談等に関して知り得た個人情報を利用目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供することはありません。

まちなみ通信 No. 79（令和7年12月1日）発行

廿日市市 経営企画部 宮島企画調整課 歴史まちなみ保存活用係 TEL(0829)30-9119 FAX(0829)32-1059